



南中だより

教育目標
まなぶ
こころ
しんじゅ
性を
伸ばす

継続は力なり！ 諦めずに続けることが、大きな力になる

私は、「3」という数字には、意味があると思っています。これは持論ですが、「3日で慣れ、3週間で身に付き、3カ月で習慣となり、3年で本物になる。」と、私は考えます。

「石の上にも三年」という諺(ことわざ)があります。

これは、冷たい石の上でも三年も座っていれば、やがて石が温まってくることから、転じて、どんなに辛くても、我慢強く辛抱していれば、やがて、何らかの変化が現れ、好転に繋がるという意味です。

「石の上にも三年」と聞いて、「どんなに辛くても、三年の間は辞めないで続けるべきである。」という意味で使っている人がいます。当然のことですが、これは、「辛くてもすぐに辞めてはいけません。」といった根性論を説いているものではありません。

この「三年」は、文字どおりの三年の期間や長さを意味するものではなくて、仕事や新しい環境に慣れ、ゆとりが出てくる時期、一般的には、「長い間」を意味します。

また、「努力はやがて報われる」という意味ですから、前向きな言葉であるわけです。

ある日、占いをしていた父から、「お前には食神がついているから、料理人になりなさい。3年辛抱して一所懸命に働いて、それでも駄目だったら、辞めて自分の好きなことしなさい。」と言われ、中学校を卒業後、中国料理の世界に飛び込んだ人がいました。

彼は、幾度となく辞めたいと思いましたが、いつもは温和で優しい母親に激怒されたことに衝撃を受け、なんとか3年続けることができました。彼は3年続けているうちに、不思議なことが起きたと言います。

「(料理人の)親方たちが、中国語で何を言っているかわかるようになったのです。流しに向かって中華鍋を洗っていても、自分の背中では何が起きているかわかるようになったのです。厨房で起きているいろんなことが見えるようになりました。あの時代の日本の大きな中国料理店は、中国本土や香港、台湾という中国料理の本場から超一流の料理人を招き入れていたのです。親方たちの技術がいかにすごいものだったかが、見えるようになりました。それと同時に、いつしか中国料理の面白さ、奥行き、深さの虜(とりこ)になっていました。自分の一生をかけて、この道を歩んで行こうと、そう決心したのです。最初は、辞めることしか考えてなかったのにね。」

さらに、彼は、こう続けます。「今、夢がなくても、心配することはありません。何かにながむしやりに打ち込む間に、見えてくる夢というものは確かにあります。実は、そういう夢の方が、多いのではないのでしょうか。いや、そういう夢こそが、本当の夢なのではないのでしょうか。」と。

夢中になって一つのことに取り組むことで、見えてくるものが必ずあるはず。努力は人を裏切りません。諦めずに続けていきましょう！さあ、2学期の始まりです。自分を変えるチャンスです！

明日の深谷、未来の深谷について考える

～ 子ども議会 ～

8月6日(火)、市庁舎4階の議場において、市内の11中学校の代表が中学生議員として議会に臨みました。

本校からは、3年生の武田さんが出席し「深谷市の未来に続く発展」について質問と意見を述べました。

議員として質問を述べる態度は、礼儀正しく、とても堂々としていて立派でした。貴重なよい経験ができました。

この経験をこれからの生活に役立ててほしいと思います。



みんなの心を1つにして 響け 復興のハーモニー ～ 吹奏楽コンクール北部地区大会 ～

7月31日に鴻巣市文化センター(クリアこうのす)に於いて、第65回埼玉県吹奏楽コンクール北部地区大会が行われました。生徒数50人以内の「中学生Aの部」に出場した南中吹奏楽部は、課題曲「フロンティア・スピリット」と自由曲「シー・オブ・ウィズダム～知恵を持つ海～」を選曲し、ホールに素敵な演奏を響かせ、銅賞を獲得しました。吹奏楽部員の皆さん、お疲れ様でした。



旋風を巻き起こした南中魂！ ～ 学校総合体育大会県大会・関東大会の主な結果 ～

7月13日から始まった南中の学校総合体育大会は、29日に幕を下ろしました。4団体と延べ18名の個人競技で、各選手は大いに活躍し、最善を尽くしました。

女子ソフトテニス団体、男子卓球団体、男子柔道個人 **ベスト8**

男子卓球シングルス **第3位(順位決定戦4位) 関東大会出場**

ベスト8に輝いた団体・個人は、関東大会まであと一歩でした。

勝利を目指した全ての南中生の努力と頑張りを讃えます。

8月10日(土)に、群馬県前橋市にあるALSOKぐんまアリーナを会場にして関東中学校卓球大会が開催されました。並み居る強豪を相手に3年生の松村さんが3回戦に進みました。ファイナルゲームまでもつれる大接戦でした。健闘の結果、**ベスト32**で大会を終えました。



郷土の偉人 渋沢栄一翁の精神を今日に受け継ぐ

～ ふるさと先生授業 ～

7月11日、12日、渋沢栄一記念館の篠田鼎一郎先生をお招きして、2年生が「道徳」の授業を行いました。

先生からは、栄一翁が残した「至誠」と「自分のための努力では、人は幸福にはなれない」という言葉について日本の近代化に取り組んだ栄一翁のものの見方・考え方・生き方についてお話をいただきました。

「真心」をもって接することが、大切であることは当然のこと、「他人を幸福にするには、他人のための努力でなければならない。自分のための努力は、所詮(しょせん)、自分の幸福のためでしかない。それではいけない。」ということです。

栄一翁の偉大さは、自分のための幸福を追求せずに、国民のために尽力したことにあるのです。世のため、人のため、人々の幸福が成り立ってこそその世の中でなければならないということです。



9月の主な行事

※ 予定は、変更になる場合があります

| 日 | 曜 | 行 事 | 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|------------------------------------|----|---|-------------------------------|
| 2 | 月 | ステップアップレッスン(SUL) 全学年 | 18 | 水 | 登校指導日 |
| 3 | 火 | 3年実力テスト | 19 | 木 | 新人陸上市予選会 安全点検日 |
| 6 | 金 | | 20 | 金 | 校内音楽会 |
| 8 | 日 | 地区体育祭(午前) 大里地区発明創意くふう展(妻沼中央公民館) | 23 | 月 | 秋分の日 |
| 9 | 月 | 県学調個票配布 SUL全学年 | 24 | 火 | 月曜日課 生徒評議会 |
| 11 | 水 | 学年朝会 生徒会専門委員会 水泳県大会 | 25 | 水 | 社会を明るくする挨拶運動① |
| 12 | 木 | 水泳県大会 | 26 | 木 | 社会を明るくする挨拶運動② 部活動あり |
| 13 | 金 | 新人地区予選壮行会 SUL3年 | 27 | 金 | 新人戦 |
| 16 | 月 | 敬老の日 | 28 | 土 | 新人戦 3年市英語検定1次 |
| | | | 30 | 月 | 新人戦 火曜日課 総務・人事・学事担当学校訪問 |